

(様式2)

平成 28 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|----------------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 1590300206 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人 松涛会 | | |
| 事業所名 | グループホーム四季 | | |
| 所在地 | 新潟県上越市大字今泉字西蓮池1310-9 | | |
| 自己評価作成日 | 平成29年1月20日 | 評価結果市町村受理日 | 平成29年3月14日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/ |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|------------------------|--|--|
| 評価機関名 | エム・エム・シー総合コンサルティング株式会社 | | |
| 所在地 | 新潟県上越市富岡3446番地 | | |
| 訪問調査日 | 平成29年2月8日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ①法人内連携において、特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・居宅介護支援事業所・サービス付き高齢者向け住宅と、協力体制のもと、サービスご利用から途切れることのないケアの提案・提供を行う体制が整っているところは強みであります。
- ②地域との連携において、入居者が町内のお祭りに参加したり、町内会の方より、施設の防災訓練の協力、協同の実施、施設環境整備等のボランティアをして頂くなど、連携を図っています。又、地元の保育園との定期的な交流会、中学・高校の体験学習の受け入れを行い、施設の理解を得られるような体制作り等、様々に交流の機会を作り、連携を図っています。
- ③各季節(4ヶ月)に新聞を発行し、家族・地域に情報を発信し、関係を繋ぐ架け橋としています。又、家族には毎月、写真付きのお便りを送付し、出来事や様子等を報告させて頂き、信頼関係に努めるようしています。
- ④外出支援として、地域のイベント事への参加や、名所巡りをされるなど、社会資源の活用をし、入居者の方々に気分転換を図って頂いております。又、最寄りのスーパーやドラッグストアに入居者と共に買物に出掛け、日常的な役割を担って頂くことで充実感を味わってもらうなど、外出の機会を多く取り入れようと努めています。
- ⑤施設外の環境のもと、畑の作業を入居者と共に行い、収穫できた物を食事に提供するなど、自給の精神などから充実感や満足感を得られ、日常生活にも生かせるよう、取り組んでいます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

事業所は特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、居宅支援事業所、サービス付き高齢者向け住宅、ドラッグストアに隣接した2ユニットのグループホームです。
地域との交流にも力を入れており、町内の回覧板にて事業所広報を回覧し、地域にも事業所での活動の情報を発信しています。また、ご利用者と一緒に町内の納涼祭に参加したり、保育園児との交流の機会を設けたり、中学生・高校生の体験学習の受け入れをしたりと、積極的に地域とのふれあいが心がけられています。
事業所には畑があり、ご利用者にも収穫などを手伝っていただき、ご利用者と職員と一緒に作った季節の野菜が食卓にあがり、ご利用者の楽しみの一つとなっています。
日頃の外出も一緒にスーパーへ買い物に出かけたり、季節に合わせてお花見やはす見学、菊祭りなどに出かけたり、ご利用者の要望に合わせて買い物や外食へ出かけたり、ご家族参加型の忘年会を行ったりと、ご利用者にホームでの生活を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。